

# 鳥取 会報

第 5 号

2001年 8月



鳥取県も絶賛した山陰松島と呼ばれる浦富海岸 提供 岩美町役場

目次	平成12年度	新規加入団体	7
	通常理事会・総会開催	健康シリーズ④ 中高年の難聴について	8~9
	事業実施状況	シルバー人材センターの紹介	
	シニアワークプログラム事業実施状況	新設立シルバー人材センターの紹介	10~11
	平成13年度	会員の広場・講習会に参加して	12~14
	事業計画	新役員決まる	15
	事業実施状況	(社)鳥取県シルバー人材センター連合会正会員	16
	シニアワークプログラム事業(第一種)実施計画		

社団法人 鳥取県シルバー人材センター連合会

## 平成12年度 通常理事会・総会開催

### 理事会

平成十三年三月二十三日（金）午後一時三十分よりホテルハーベストイン米子において川口貞良会長以下各理事の出席のもと、平成十二年度第四回通常理事会を開催いたしました。当日審議された議案は次のとおりです。

- 第一号議案 定款の変更について
  - 第二号議案 文書開示事務取扱要綱の制定について
  - 第三号議案 就業機会開発推進委員会規程の制定について
  - 第四号議案 安全就業推進委員会規程の制定について
  - 第五号議案 無料職業紹介事業業務の運営に関する規程の一部改正について
  - 第六号議案 事務規程の一部改正について
  - 第七号議案 会費規程の一部改正について
  - 第八号議案 平成十二年度収支補正予算書（案）
  - 第九号議案 平成十二年度事業計画書（案）
  - 第十号議案 平成十三年度収支予算書（案）
- その他

### 通常総会

同じく三月二十九日（木）午後一時三十分より白兔会館において川口貞良会長以下十七名が出席し、平成十二年度第二回通常総会が盛大に開催されました。当日審議された議案は次のとおりです。

- 第一号議案 定款の変更について
  - 第二号議案 文書開示事務取扱要綱の制定について
  - 第三号議案 就業機会開発推進委員会規程の制定について
  - 第四号議案 安全就業推進委員会規程の制定について
  - 第五号議案 無料職業紹介事業業務の運営に関する規程の一部改正について
  - 第六号議案 事務規程の一部改正について
  - 第七号議案 会費規程の一部改正について
  - 第八号議案 平成十二年度収支補正予算書（案）
  - 第九号議案 平成十三年度事業計画書（案）
  - 第十号議案 平成十三年度収支予算書（案）
- その他

### 議事の経過

川口会長の挨拶に続き、定款二十一条により議長には岸本諒二氏が、また中川正昭・竹歳邦安各理事長の両氏を議事録署名人に指名し、審議に入りました。

第九号議案で文字の一部訂正があったものの、全て原案どおり可決されました。





# 平成十二年度 事業実施状況

## シルバー人材センター 経験交流大会開催

去る平成十三年一月二十三日倉吉シティホテルにおいて、県下各市町村及び全センター



の役員、会員百五十四名の参加のもと、来賓として、鳥取県労働局 尾高高齢者対策担当官、鳥取県 田中労働雇用課長、地元 早川倉吉市長をお迎えし盛大に開催しました。

講師には、全国シルバー人材センター事業協会の植村指導課長による「シルバー人材センターの現状と今後の課題について」の基調講演をいただき、事例発表として、(社)広島市シルバー人材センターの柄脇参与、又(社)米子広域シルバー人材センターの宇野専務理事から、それぞれ発表があり、好評のうち閉会しました。



## パソコン研修会の開催

小規模センターへのパソコン設置に伴い、又各拠点センターの要望もあり、平成十三年二月二十三日倉吉市のスイコー商会において、



シルバー人材センター職員を対象としたパソコン研修会を実施しました。

県下シルバー人材センターから二十四名の職員が参加し、時間の経つのも忘れて熱心に研修しました。

パソコンの基本操作・電子メールの送受信・ホームページの見方等、よい勉強になりました。





介護講習「介護講習受講風景」

シニアワークプログラム事業は、厚生労働省から委託を受け、高齢者の雇用就業の機会を確保することを目的に、事業主団体等の参画のもと、技能講習や介護講習会を実施するものであり、平成十年度より実施しております。当連合会では、下記のとおり技能講習十一回、介護講習八回実施いたしました。

平成十二年度シニアワークプログラム事業実施状況

平成12年度シニアワークプログラム事業(第1種)実施状況

講習会名	開催場所	実施期間	講習日数	定員	受講者数	修了者数	就職者数		
技能講習	観光ガイド	倉吉市	7.10~7.21	9	20	18	18	-	
	塗装	鳥取市	7.10~7.14	5	20	16	15	-	
	パソコン	倉吉市	9.29~10.23	10	20	20	20	-	
		鳥取市	12.4~12.8	5	18	18	18	-	
		米子市	1.15~1.26	10	15	14	14	-	
		境港市	1.29~2.2	5	15	15	15	-	
	講習	接客サービス	米子市	10.2~10.6	5	20	22	22	6
			倉吉市	3.13~3.19	5	20	22	22	-
			米子市	2.26~3.2	5	20	16	16	-
	講習	左官・ブロック	鳥取市	11.6~11.14	6	20	17	16	-
オフィスクリーニング		米子市	11.20~11.27	5	20	17	17	3	
技能講習小計			70	208	195	193	9		
介護講習	ホームヘルパー2級課程	倉吉市	6.8~7.7	20	20	19	19	4	
		米子市	11.1~12.5	20	20	20	20	5	
	ホームヘルパー3級課程	智頭町	5.15~6.1	10	20	19	19	4	
		米子市	8.28~9.19	10	20	20	20	6	
		鳥取市	9.25~10.16	10	20	19	19	6	
		倉吉市	1.18~2.7	10	20	16	16	-	
		米子市	1.24~2.14	10	20	21	17	-	
		境港市	2.15~3.6	10	20	20	20	-	
介護講習小計			100	160	154	150	25		
合計			170	368	349	343	34		



介護講習「介護実習風景」



技能講習「接客サービス受講風景」

# 平成十三年度事業計画

## 基本計画

高齢者が長年にわたり培ってきた知識、経験等を十分活かして、高齢者が働く事を通じて社会参加し、健康で、かつ生きがいを実感することの出来る社会の構築を目指す。

## 事業実施計画

### 一 普及啓発活動の展開

① シルバー事業の理念を広く浸透させ、事業に対する理解と参加を得るため、あらゆる機会をとらえ普及啓発活動を行う。

② シルバー祭りの開催  
「いきいき健康福祉まつり二〇〇一」に参加し、地域住民とのふれあいを通じて東・中・西部二地域で開催する。

③ 普及啓発用ポスター・パンフレット等を作成配布する。

### 二 就業開拓等推進事業の展開

シルバー会員がいつでもどこでも就業機会の提供が受けられるような体制を整えるため、センター事業の受注可能な就業分野の開発・拡大を図る。

- ① 就業機会開発推進委員会の開催（年二回）
- ② 就業開拓推進員の配置

### 三 交流、研修事業の実施

シルバー事業の正しい理解を得、事業の充実・発展を期するため、事業に携わる役員及び職員を対象に交流研修会を実施する。

- ① 経験交流大会の開催  
適正な事業運営を進める事を目的に、県下各市町村及び全センターを対象に開催する。
- ② 連合会役員研修会  
連合会は、拠点センターの役員に対する研修等を体系的・計画的に実施し専門的知識及び企画力の養成を目的に、今年度は島根県と合同で米子市において十一月に開催予定。

### 四 無料職業紹介事業

高齢者の雇用就業ニーズに的確に対応するため、臨時的（短時間）且つ短期的及び軽易な業務について雇用就業を希望する高齢者に無料職業紹介事業を行う。

### 五 福祉・家事等企画推進事業

超高齢社会を迎えるなかで、この分野の需要は一層増加しており、このため、連合会として地域社会のニーズに十分応えることが出来るよう、業務に関わる情報の提供、指導援助を実施する。

- ① 担当職員の研修
- ② 普及啓発  
リーフレットを作成し普及啓発を図る。
- ③ 情報の収集・提供

### 六 指導相談事業

拠点センターの設置目的に沿って適正な事業を行うよう、諸業務について定期的又は随時に指導相談を行う。

### 七 シルバー人材センター等設置促進事業

未設置町村に対して、センターの設立を要請するため、設置促進を行う。

- ① 未設置町村へ訪問指導
- ② 設置促進会議

### 八 安全就業対策推進事業

会員の安全就業が基本であることから、組織をあげた交通事故防止対策と重篤事故の撲滅を目指す。

- ① 安全就業推進委員会の開催（年二回）  
会員の事故防止対策に組織を上げて取り組む必要から、安全就業推進委員会を設置し、基本計画を策定する。
- ② 安全就業研修会の開催  
各センターの職員、安全就業推進委員の研修を通じて、安全就業について組織的に取り組む。

### 九 シニアワークプログラム事業

高齢者の雇用就業機会の確保を促進するため、高齢求職者等を対象に、地域の事業主団体等の参画の下、雇用を前提とした技能講習、介護講習を実施する。

- 第一種技能講習 十回
- 第一種介護講習 六回



# 平成13年度 事業実施状況

## 第一回通常総会開催

平成十三年六月十二日（火）米子国際ホテルにおいて、平成十三年第一回通常総会を開催しました。



当日は、青山平八鳥取労働局長、田中順久鳥取県商工労働部労働雇用

課長のご臨席を賜り、各センターの理事長・事務局長など十九名の方が出席され、川口会長の挨拶、ご来賓の祝辞の後、議事の審議に入りました。

議事は定款の変更（智頭町が国庫補助対象に認定されそれに伴うもの）、新規会員加入（大山町高齢者能力活用人材センター入会）、平成十二年度事業報告、同決算報告。監査報告、平成十三年度収支補正予算書、第二期役員改選などであり、慎重審議の結果いずれも可決承認されました。

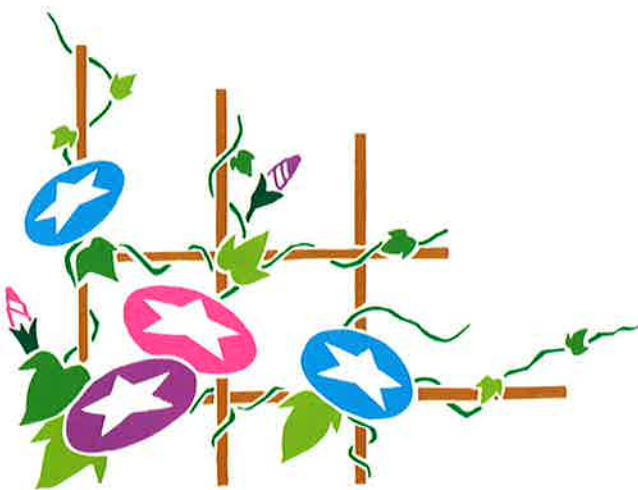
## 第一回事務局長会議

本年度第一回事務局長会議を六月十四日（金）鳥取厚生年金会館において開催致しました。

会議では全国連合会事務局長会議報告、連合会平成十三年度事業計画等について説明、意見交換等を行いました。

## 第一回就業機会開発推進委員会

シルバー会員が、いつでもどこでも就業機会の提供が受けられるよう体制を整えるため、センター事業の受注可能な就業分野の開発・拡大を図るため、今年度第一回就業機会開発推進委員会を開催した。



講習会名	開催場所	定員	開催予定日	講習日数	
技能講習	塗装	鳥取市	20	7月	5
	パソコン(中級)	倉吉市	20	7月～8月	6
	パソコン(初級)	智頭町	20	8月	5
	接客サービス	米子市	20	9月	5
	観光ガイド	倉吉市	20	10月	5
	パソコン(初級)	鳥取市	18	10月	5
	左官・ブロック	鳥取市	20	11月	5
	オフィスクリーニング	米子市	20	11月	5
	塗装	倉吉市	20	1月	5
	パソコン(初級)	米子市	15	1月	5
技能講習小計		193			
介護講習	ホームヘルパー 2級	倉吉市	20	7月～9月	20
		鳥取市	20	8月～10月	20
		米子市	20	11月～12月	20
	ホームヘルパー 3級	鳥取市	20	6月	10
		米子市	20	7月	10
		境港市	20	10月	10
介護講習小計		120			
合計		313			

シニアワークショッププログラム事業は、平成十三年度も引続き次の表のとおり技能講習十回、介護講習六回の実施を計画しております。  
 (注) 講師、会場の都合により、講習内容、日程が変更になることがあります。

**平成十三年度シニアワークショッププログラム  
 事業(第一種)実施計画**

\*\*\* 新規加入団体 \*\*\*



仁王堂公園にある大山町シンボルキャラクター  
 大山町伝説に出てくる「カラス天狗」高さ8.88m

**正会員**  
 大山町高齢者能力活用人材センター  
 代表理事 小原 惇  
 発 定 平成十二年十月十一日  
 会員数 百十一名(四月一日現在)  
 事務所 西伯郡大山町末長二六九一  
 電 話 〇八五九一五三一四七八七  
 F A X 〇八五九一五三一四七八七

**賛助会員**  
 大山町  
 町 長 黒田隆弘  
 住 所 西伯郡大山町国信五五〇一  
 電 話 〇八五九一五三一三三二一

健康シリーズ④

中高年の難聴について



労働福祉事業団  
山陰労災病院  
耳鼻咽喉科部長  
杉原三郎

はじめに

俗に、年齢を重ねると「歯、目、〇〇」が弱ると言われます。江戸時代までは庶民は歯科治療も受けられず、明るい照明もないわけですから、歯、目に関しては理解できます（〇〇に関してはコメント不能です）。

さて、栄養、衛生状態の改善に伴い、寿命が飛躍的に伸びた現代では、「耳、腰」が加わると思います。人生五十年の時代にはほとんど存在しなかったと考えられる白内障、骨粗しょう症、老人性難聴などが問題になって

きました。今回はコミュニケーションの方法として最も大切な一つである「きこえ」に関して考えてみたいと思います。

加齢による難聴の特徴

耳の病気をしたことがない人でも五十〜六十歳を超えると、聴力は特に高音部から少しずつ低下していきます。会話は中音部でできますから、すぐには「きこえが悪くなった」とは感じられませんが、電子音（ピピピ）がわかりずらくなります。もちろん「きこえ」は、視力と同様に個人差がありますので、何歳になったらそうなるかはわかりません。

加齢による難聴の特徴は、

① 聴力低下（高音部から中音部が低下）によって会話そのものがきこえにくくなる。

これは当然のことですね。ところが、聴力低下が起こると小さい音はきこえないのに、少し大きな音をとんでもうるさく感じる性質が

出てきます。ですから、きこえの悪いお年寄りに対して、気を使って耳元で大きな声を出すと、逆にうるさがられます。

② 音はきこえても内容が理解しにくくなる。

若い頃（今でも皆様はお若い）と比べて運動能力は落ちますが、脳の言語処理能力もゆっくりになります。ですから、そんなにきこえは悪くないはずなのに「テレビで早口の漫才師や役者の話の内容がわかりにくい」、「会議の時に遠くの人の話や、口のなかでボソボソ話す人の内容がわかりにくい」というようなことが起こります。

③ 耳鳴を感じやすいこと。

耳鳴は一般的に、聴力低下に伴い起こります。しかも低下した周波数に近い音です。最初は高音部が低下しますので、「キーン」とか「セミの声」などが多いのはこのためです。昼間は周囲の音があり気になりませんが、夜



寝る時、静かになれば気になることが多いと思います。

### ■病気による難聴

難聴を起こす病気は多くあり、ここでは全てを述べることはできません。耳あか、鼓膜穿孔、慢性中耳炎などは処置、手術によって治療可能です。しかし、耳の中は普通の方法では観察することができませんので、耳だれが出るとか、最近きこえが悪くなったとか、耳鳴、頭痛、メマイなどの症状があれば、耳鼻咽喉科の診察を受けて下さい。手術の必要な病気や、脳腫瘍のはじまりのこともあるのです。また、耳鳴を軽くする方法も見つかると思います。

さて、耳の中には、きこえに関する聴覚神経とバランスに関する平衡神経、それに顔面神経が通っています。加齢によって、きこえの神経が弱った難聴には治療がありませんし、確実な予防方法もありません。耳の中を栄養

している血管は細いので、疲れ、睡眠不足、ストレスなどで、耳鳴や軽いメマイの症状を起しやすい構造になっています。ですから、そういう症状が起こったときには無理をせず、休養をするなどに心がけて下さい。

難聴のなかには、「突然耳が詰まった感じ」「突然きこえが悪くなった」という突発性難聴もあり、メマイを伴うこともあります。このように急にきこえが悪くなった時は、できるだけ早く耳鼻咽喉科を受診して下さい。早い時期であれば、治療で治る可能性が高いからです。また、糖尿病、心臓病などで血管がつまりやすいために起こるものもありますので、コントロールをしっかり行って下さい。

さらに、騒音によって起こる騒音性難聴がありますので、大きい音の職場で働いておられる人は耳栓などの予防策が必要となります。

### ■補聴器について

目が悪い時はめがねを、耳が悪い時は補聴

器と考えますが、そう簡単にはいきません。めがねはレンズの度を合わせるだけで、自分で効果をすぐに判断できます。一方、聴力低下が起こると小さい音はきこえないのに、少し大きな音をとんでもるさく感じる性質が出てくることは、前にも述べました。補聴器はただの器械ですから、全ての音を大きくします。

小さい音はよいとしても、そのままでは大きい音はやかましくて補聴器を使えません。また、聴力低下の程度は個人によって違いますから、専門家が補聴器の調整をすることが必要です。もしも補聴器が欲しいと思われるら、まず耳鼻咽喉科で診察、聴力検査を受け、必ず補聴器（認定）専門店に相談して下さい。専門店へは病院で紹介状を書いてくれるはず



# シルバー人材センターの紹介

## 淀江町シルバー人材センター

地域に信頼される

事業を目指して

淀江町は、国立公園大山の山麓から湧き出る豊富な水に恵まれ、名水百選にも選ばれている。また、古代より大陸からの多くの交流があり重要な遺跡が集中し国指定の文化財となっている。名水と文化の香る町である。

### 一、センターの概況

淀江町シルバー人材センターは平成3年9月男性37名、女性31名の計68名の会員で発足した。以来入退会員があり平成12年度末には男性55名、女性81名の計136名の体制で事業運営を行っている。

平成12年度の事業実績を総括してみると、平成4年度より会員数1.4倍、受注件数1.7倍、就業延人日2.3倍、契約金額2.8



パソコン受講風景

9%と一番高く、個人21.1%、公共16.0%となっている。  
倍と大幅な伸びとなった。  
契約金額についてその占める割合は、企業が62.1%、個人が21.1%、公共が16.0%となっている。



花植え作業風景

職群別では、軽作業69.2%で一番高く、次いで技能17.6%。  
受注件数では、技能が48.8%で一番高く、軽作業は42.3%で、臨時的かつ短期的な業務の特色が表れている。





## 二、センターの組織活動

理事会は、男性8名、女性3名の計11名の理事で構成し年4回開催している。

今までの理事会は事務局からの報告を承認するだけの存在であった。今後は、事務局が必要な情報を提供しながら理事会の活性化を図ることが課題である。

会員は、全員加入の地域班と職群班とに分



草刈り作業風景

かれ、会員相互の親睦、連帯、協調などを深めている。

地域班は旧小学校単位で3班があり、職群班は障子、襖張り替え班、剪定班、草取り、草刈り班、管理班の5班がある。

今後は、理事・班長・会員が一体となって自主的な班活動を推進しながら事業の運営と拡大を図ることが課題である。



障子・襖張り作業風景

## \*\*\* 新設立シルバー人材センターの紹介 \*\*\*

河原町・東郷町の両町にシルバー人材センターの仲間が誕生しました。

六月十八日 河原町設立総会 会員数44名  
六月十九日 東郷町設立総会 会員数28名



東郷町・東郷湖の夕日と四ツ手網



河原町・町並みと河原城

会員のた場

これからもシルバー  
人材センターと共に



用瀬町シルバー  
人材センター

原田 菊枝

高齢者生き甲斐対策の一環として設置されたシルバー人材センターの会員となって満足感を覚えている。無理のない体力に合った手作業、相互の親睦と共助、本當に感謝している。

ある日突然トイレ掃除の相談があり、私は躊躇なくYesと答えた。メンバーを作り即実行した。それは職場とも家庭とも全然異った色々の事がある日々です。大衆の方が出入する「公衆トイレ」それは街の窓とも言へませう。行楽シーズン、或いは何かの行事の後には全く想像に絶します。でもこんな事もありました。「おばさん早くからご苦労様です。おかげで綺麗な所を使わせて貰へます。有難うございます」と思ひがけない丁寧な言葉に唯唯然として疲れも大儀さもふっ飛んで仕舞った。この青年の様な方が居られたら、きっと社会は明るくなるでせう。でも、挨拶もしない方が殆どです。優しい言葉を下さる方々のお陰でこの作業を続けていく事が出来ます。

ゴミの分別も大変なんです。各自一人々々がきれいに使われたら自然に社会は美化していくでせう。私も他地方に出かけたら、シルバーを通して得た知識を無駄にしないで常に奉仕の心を忘れず、精一杯明るい社会の貢献に努めたいと思ひます。皆様御協力をよろしくお願ひいたします。

人との出会いを大切に



大栄町シルバー  
人材センター

山田 節雄

大栄町では、平成十年度に高齢者の生きがい対策を考えてシルバー人材センターが発足しました。その時点で事務局に入りいろいろと世話をさせていただきましたが、都合により辞職しました。

その間いろいろと感じたこと勉強になったことをまとめてみました。

まず感じたことは、人との出会いの大切さです。前に勤めていた職場とは違い、シルバー人材センターの会員さんは、いろいろな経験、経歴、考え方を持つておられ、このような人との出会いによっていろいろと視野を広げることができました。技術面においてもこれまでに身につけた特技を生かして働かれる姿に接しながら、これまでに経験したことのない仕事を教えていただきました。

また、仕事を依頼される方についても、仕事の終わった後にできればえなどを喜んで頂き我がことのようにうれしく思ったこともありました。

今、職を離れてもその時の人達と親交を深めることができ、これまでにない充実した毎日を経験することができるようになりました。

ここで培った人との出会いを老後の宝物として大切にしていきたいと思っています。

シルバー人材センター  
の当初を振り返りて



中山町シルバー  
人材センター

小畑 正一

私の住む中山町シルバー人材センターは、平成四年から発足してはや十年近くになりました。当初は、簡単な草取り、草刈り等が主な作業でした。町シルバー人材センターより「米子市古豊千の米子技能開発センターで「ぶすま」や「障子」張りの講習会が三日間あるので希望者は申込みをせよ」と通知がありましたので、数名の受講者が他の町村の人達と共に十数名が受講致しました。なにせ皆が初めての事で思うように出来ず、大変苦労しましたが、幸にも講師先生の熱心な指導に依り丁寧に教えて頂き漸く出来るようになりました。その中に、民家より「ぶすま」張



り替えの依頼がありました。そこで「せっかく講習を受けたのだから皆でやろう」と話がまとまり張り替えをしましたが、なにせ人がさせるものにはろくな物はないといわれるようにふすまの棧は仲々外れないものや釘で止めてあるものもあって、思うにまかせず又こちらも初めてで慣れない事もあり散々でしたが仕事も段々と上達し仕事にも弾みがつき能力もよくなり注文も多くなり安定して来ました。

最近では、会員数も百名近くに迫り益々発展していくものと期待しています。また、増して嬉しい事は仲間が増えてお互いの友情が深まり心から話し合いのできる事です。

今後、健康に充分留意し乍ら一層シルバー人材センターの一員として活躍、努力して参りたいと思います。

### 講習会に参加して

### パソコン講習会に寄せて



(社)境港市シルバー人材センター

角 知子

一月末からの境港会場でパソコン講習会を受講しました。シルバー対象とのことで、期待と不安でいっぱいでした。初めはあたふた

しましたが、大変わかり易い説明のお陰でだんだん面白くなってきて、あっという間に五日間が終わりました。

いつも思うのですが、私くらいの年齢になりますと、何々をしたらあゝなる・こうなると、今までの知識が頭にあつて、これに新しいことを加えていこうとする傾向があります。これではダメです。頭の中を少し白紙にして説明を聞くと良くわかるようです。専門用語・英語等みんな聞き慣れない言葉ばかりで戸惑いましたが、今ではぼつぼつとやって楽しんでいきます。

仕事も同じことだと思えます。今まで出来てきたではなく、これからどれだけ出来るかがポイントです。私は当時シルバーの会員ではなく、一般から受講しましたが、これを機会に入会しました。希望は事務系の仕事ですが、私に出来ることからやっというと思っています。

今後もいろいろな講習会が計画されているようですが、皆様頑張つて挑戦されることをお勧めします。



### ヘルパー二級受講を

### 振り返って



(社)南部広域シルバー人材センター

福間 泰子

一年前に三級ヘルパー養成課程を終了し、それまで介護等については、全く無知だった私も、おぼろげながら介護の何たるかを知り、次のチャンスがあったら必ず二級ヘルパーに挑戦したいと考えていました。

ある日、県シルバー人材センター連合会にて、二級ヘルパーの養成講座を計画されている事を知り早速南部広域シルバー人材センターに受講の手続きをお願いし参加する事が出来ました。講師の先生方は、三級受講時にご指導いただいた経験豊かな方々で、細かく実例を上げながら講義され充分理解する事が出来ました。実技研修は、介護用具の整った「YMC A米子医療福祉専門学校」で行われ、介護実習は、特別養護老人ホーム「弓浜ホスピタウン」で、ヘルプ同行訪問は、「弓浜真誠会」のヘルパーさんについて行いました。

私達が、二級ヘルパー養成講座を受講するにあたっては、大勢の方々にお世話になり、特に連合会及び米子広域シルバー人材センターの皆様には、段取、準備等をしていただき、お蔭様にて受講者全員が養成課程を無事終了する事が出来ました。改めてお礼申し上げます。

す。  
ホームヘルプサービスの現場において実践的かつ具体的な知識、技術を習得する事が出来ました。今後は、地域の介護福祉に、微力ながら貢献したいものと考えております。

## ホームヘルパー 養成研修会で得たもの



日野町シルバー人材センター

小谷 千代子

介護講習会に参加してみようと申し込んだのは、高齢化社会になり、少しでも知識を身につけ、もし体力と気力に余裕があれば誰かの役に立てるかもと思ったからです。そして一番印象に残ったのは、在宅サービス提供現場に本職ヘルパーさんと行き、一人暮らしの男性の方の食事を作らせていただいたことです。途中のスーパーで買物をしました。勿論、献立、予算、前回残りの食材も把握して居られました。笑顔で迎えて下さった方に自己紹介をして、早速台所に案内され「一人でやっていて下さいね。」と、ヘルパーさんは掃除を始められました。家族以外の人の食事を作るのは初めて、でも何とか時間内に出来、とても美味しいと沢山食べていただきホッとしました。先輩ヘルパーさんに、最初私が何か特別気をつけることがありますか？例えば、

薄味とか、軟らかめとかと聞いた事と、下さらへば手順が良いねと言われて嬉しく、少し自信が持てた事は、講習会に出なければ得られなかった経験でした。もう一点はオムツをして眠った事、脳梗塞で口も利けず、夜中にバリバリとオムツカバーを外そうとした姑の気持ちが解った事です。おばあちゃんごめん下さい。あの時気づいてあげなくて……。最後になりましたけど、経験談を交えての講師諸先生に感謝いたして居ります。

## 会員になって夢ひろがる



(社)倉吉市シルバー人材センター

徳山 幸枝

シルバー人材センターの会員となって二年になります。定年までは介護の仕事をしていた関係からセンターでは福祉家事支援部門を選択していましたが、活動内容を充実させるための技能講習会が計画的に実施されておりますので、就業に差支えない範囲での講習会には積極的に参加しているため、就業範囲もかなり拡っています。

まず、今まで一度も触ったことのないパソコン初級編に挑戦しましたが、開講日に一冊のテキストを頂き、スイッチオンからスタートしましたが、パソコン用語がなかなか覚えられず毎日不安の連続ではありませんがなんとか教程を終えることができました。

その後、パソコン中級に進み、ワード・エクセル・インターネット・Eメールと少しずつですが理解できるようになりましたが、今では仲間の上級者からメールでのアドバイスを受けて、友達のおしゃべり等パソコンを楽しむ事ができるようになりました。

また、市報で「倉吉未来中心を中核施設とする倉吉パークスクエアの建設により市内観光客の増加が期待される」との情報とセンターからの「観光ガイド講習」案内が重なったのでボランティア活動を決意し受講することにしました。さらに、「接客サービス講習会」にも進んで受講しましたので、私の就業活動であります独居老人介護に関連するお仕事をはじめ県外観光客を対象とする観光ガイドの仕事等積極的にセンター活動ができるようになりましたのも多くの受講仲間からの暖かいアドバイスのお陰と感謝しています。日々健康で楽しくをモットーに、いろいろな事に挑戦し、素敵な歳を重ねたいと思っています。ありがとうございました。





## 新役員決まる

去る平成13年6月12日開催の通常総会において、下記のとおり新役員が選出されました。(任期2年)

### (社)鳥取県シルバー人材センター連合会新理事及び新監事

区分	役職名	氏名	所属	備考
再任	理事	川口 貞良	(社)米子広域シルバー人材センター 理事長	会長
新任	理事	歳岡 輝巳	(社)鳥取市シルバー人材センター 理事長	副会長
再任	理事	福井 春光	(社)倉吉市シルバー人材センター 理事長	副会長
新任	理事	森 皎	(社)鳥取県シルバー人材センター連合会 事務局長	常務理事
再任	理事	岸本 諒二	(社)境港市シルバー人材センター 理事長	
新任	理事	中川 正昭	(社)南部広域シルバー人材センター 理事長	
新任	理事	石谷 文一	(社)智頭町シルバー人材センター 理事長	
再任	理事	和島 利明	用瀬町シルバー人材センター 理事長	
新任	理事	竹歳 邦安	大栄町シルバー人材センター 理事長	
再任	理事	高野 邦親	淀江町シルバー人材センター 理事長	
再任	理事	宇野 治巳	(社)米子広域シルバー人材センター 専務理事(事務局長)	
新任	理事	川田 壽雄	(社)倉吉市シルバー人材センター 専務理事(事務局長)	
再任	理事	水根 富士雄	鳥取県商工会連合会 専務理事	
再任	理事	佐々木 美幸	鳥取社会福祉専門学校 教師	
新任	監事	谷村 俊郎	(社)鳥取市シルバー人材センター 理事	
新任	監事	松井 祐三	(社)境港市シルバー人材センター 事務局長	



## (社)鳥取県シルバー人材センター連合会正会員

名 称	〒	所 在 地	電 話	FAX	代表者
(社)鳥取市シルバー人材センター	680-0823	鳥取市幸町73	0857-22-0050	0857-22-0051	歳岡輝巳
(社)米子広域シルバー人材センター	683-0811	米子市錦町1-110	0859-32-2633	0859-32-5823	川口貞良
(社)倉吉市シルバー人材センター	682-0864	倉吉市鍛冶町1-2971-2	0858-22-0870	0858-23-6101	福井春光
(社)境港市シルバー人材センター	684-0043	境港市竹内町40	0859-45-6661	0859-45-6583	岸本諒二
(社)南部広域シルバー人材センター	683-0351	西伯郡西伯町法勝寺170	0859-66-4011	0859-66-5330	中川正昭
(社)智頭町シルバー人材センター	689-1402	八頭郡智頭町智頭1795-1	0858-75-0170	0858-75-2366	石谷文一
用瀬町シルバー人材センター	689-1211	八頭郡用瀬町別府31-1	0858-87-2302	0858-87-2369	和島利明
淀江町シルバー人材センター	689-3402	西伯郡淀江町淀江676-2	0859-56-6200	0859-56-6205	高野邦親
北条町シルバー人材センター	689-2103	東伯郡北条町田井46-2	0858-36-4527	0858-36-5056	牧田邦俊
中山町シルバー人材センター	689-3111	西伯郡中山町赤坂766-1	0858-49-3012	0858-49-3013	中井雅由
郡家町シルバー人材センター	680-0463	八頭郡郡家町宮谷254-1	0858-72-0021	0858-72-2793	有田 益
国府町シルバー人材センター	680-0142	岩美郡国府町麻生4-2	0857-22-1880	0857-22-1889	川上嗣夫
江府町シルバー人材センター	689-4403	日野郡江府町久連7-1	0859-75-2942	0859-75-3900	仲嶋勝利
岩美町シルバー人材センター	681-0003	岩美郡岩美町浦富1041-1	0857-72-2511	0857-72-2511	大田弘道
東伯町シルバー人材センター	689-2352	東伯郡東伯町浦安152-3	0858-52-1001	0858-53-2035	米田義人
大栄町シルバー人材センター	689-2205	東伯郡大栄町瀬戸36-2	0858-37-4522	0858-37-4532	竹歳邦安
羽合町シルバー人材センター	682-0712	東伯郡羽合町上浅津123-2	0858-35-4130	0858-35-4130	磯江末夫
赤碕町シルバー人材センター	689-2501	東伯郡赤碕町赤碕1113-1	0858-55-1124	0858-55-1124	小泉忠好
日野町シルバー人材センター	689-5131	日野郡日野町黒坂1247-1	0859-74-0338	0859-74-0338	谷本忠光
日南町シルバー人材センター	689-5211	日野郡日南町生山511-5	0859-82-0374	0859-82-1027	青戸建一郎
大山町高齢者能力活用人材センター	689-3332	西伯郡大山町末長269-1	0859-53-4787	0859-53-4787	小原 惇
東郷町シルバー人材センター	689-0713	東伯郡東郷町旭83	0858-32-0828	0858-32-0834	中村和美

### お 願 い

#### ・投稿募集

俳句、短歌、川柳、会員の声  
俳句、短歌、川柳は二句(首)まで  
投稿ご希望の方は左記までご連絡をお願いいたします。

米子市錦町一丁目二二

(社)鳥取県シルバー人材センター連合会

郵便番号 六八三〇八一

電話番号 (〇八五九)三七二五三一

FAX番号 (〇八五九)三七二五三七

### あ と が き

今回も、関係各位の御協力のお陰で第5号が発行できました。ご寄稿いただいた皆様から御礼申し上げます。夏本番、茹だるような酷暑ですが、会員の皆様には、ご自分にあつた耐暑の仕方です。乗り切ってください。今回から、表紙の「とっとり」を「鳥取」に変更しました。これからも紙面の充実に努めてまいりますので、一層の御協力とご愛読いただきますようお願い申し上げます。

会報 鳥 取 第5号  
平成13年8月1日 発行

発 行：社団法人 鳥取県シルバー人材センター連合会

所在地：〒683-0811 鳥取県米子市錦町1丁目22番地

電 話：0859-37-2531

F A X：0859-37-2537

印 刷：ニシキ印刷(有) 鳥取県米子市灘町3-150

電 話：0859-32-2250